

久間和生 (きゅうま かずお) 略歴

1972年東京工業大学工学部電子工学科卒業、77年同大学大学院博士課程電子物理工学専攻修了(工学博士)。同年三菱電機株式会社入社、中央研究所(現先端技術総合研究所)勤務、光ファイバセンサ、化合物半導体光デバイス、光ニューロチップ、人工網膜チップ、画像処理システムなどの研究開発と事業化を推進。

03年先端技術総合研究所所長、06年常務執行役開発本部長、10年専務執行役半導体・デバイス事業本部長、11年代表執行役副社長、12年常任顧問、13年非常勤顧問、内閣府総合科学技術会議議員(常勤)、現在に至る。この間、カリフォルニア工科大学客員研究員、東京工業大学、大阪大学、神戸大学、慶應義塾大学等の客員教授、非常勤講師を歴任。

IEEE、OSA、応用物理学会、電子情報通信学会、SICEフェロー。日本工学アカデミー会員。